

ユーザーマニュアル

日本語

APC Smart-UPS®

1000VA/1500VA
230VAC/120VAC/100VAC

750XL/1000XL
230VAC/120VAC

タワー型

無停電電源装置

990-1074B 01/2006

はじめに

American Power Conversion (APC) は、最新の無停電電源装置(UPS)や冗長スイッチ、電源管理ソフトウェア、その他の関連装置の製造においては、米国内および他の国でもトップの位置を保持しています。APC 製品は、世界各地にある企業や行政機関のハードウェア、ソフトウェア、およびデータを電源障害から保護します。

APC の無停電電源装置 (UPS) は、停電、電圧降下、サグ、サージなどから、コンピュータやその他の貴重な電子機器を保護するために使用します。UPS により電力波形の小さいひずみをなくし、内部的に機器を電力会社からの商用電源から切断することによって貴重な機器を重大な障害から隔離します。電源障害の際は、商用電源が復旧するまで、UPS の内蔵バッテリにより電源が継続して供給されます。

1: 設置



UPS を設置する前に、「安全に関する注意事項」シートをお読みください。

開梱

受領時に UPS を点検してください。製品はしっかり梱包されていますが、輸送中に事故や損傷が発生することがあります。製品が破損している場合、運送業者と販売代理店に連絡してください。

梱包材はリサイクルが可能です。再利用するか、または適切な方法で処分してください。

梱包の内容を確認してください。中には、UPS 、CD 1 枚を含む印刷物、シリアルケーブル 1 本、USB ケーブル 1 本、製品マニュアルおよび安全に関する注意事項が含まれています。

230V モデル: 電源コードが恒久的に接続されているサーバで使用するために、IEC ジャンパケーブルが 2 本と、電力コネクタプラグが 1 本含まれています。



UPS はバッテリを取り外した状態で出荷されています。

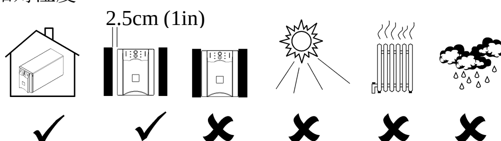
UPS の配置

UPS は相当な重量があります。重量に対応できる安定した設置場所を選んでください。

埃が多かったり、温度や湿度が指定範囲外にある場所で UPS を稼動しないでください。

配置場所

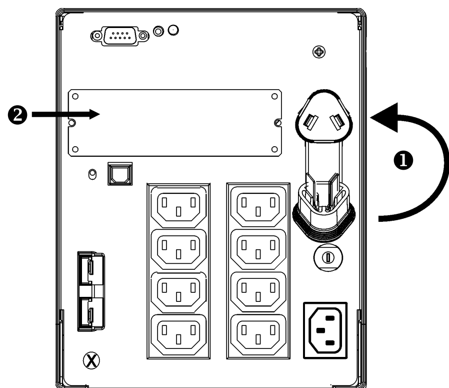
0°- 40°C (32°-104°F)
0-95% 相対湿度



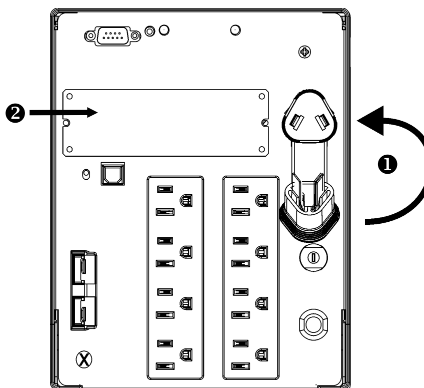
UPS への機器の接続と電源投入

SMART-UPS 背面パネル

230V モデル



120V/100V モデル



1. バッテリ接続用の差込口にプラグを差込みます**(❶)**。
2. UPS に機器を接続します。注意: レーザープリンタなど瞬間的に大容量を必要とする機器の接続はお止めください。UPS の負荷が過剰になる場合があります。
3. アクセサリがある場合は、Smart-Slot (❷) に追加します。
4. 電源コードを使って UPS をアース端子付きの 3 本ピン用コンセントに差し込んでください。延長コードは使用しないでください。
   - *230V モデル*: 電源コードが恒久的に取り付けられているサーバで使用する商用電源プラグが含まれています。
   - *120V/100V モデル*: 電源コードは UPS の背面パネルに恒久的に取り付けられています。
5. 接続したすべての機器のスイッチをオンにします。UPS を使用してオン/オフの切り替えを一括で制御するには、接続されているすべての機器がオンになっている必要があります。機器は、UPS をオンにしないと稼動しません。
6. 正面パネルにある (I Test) ボタンを押して電力を供給します。
   - UPS が 商用電源に接続されていると、バッテリは充電されます。通常運転中では、商用電源に接続後 3 時間でバッテリが 90% 充電された状態になります。このようにバッテリを完全に充電していない状態では**完全なバッテリランタイムは期待できません**。
   - *120V モデル*: 背面パネルの配線エラー LED を確認してください。この LED は UPS が不適切な商用電源コンセントに接続されていると点灯します。このマニュアルの「*トラブルシューティング*」を参照してください。
7. コンピュータシステムのセキュリティを強化するには UPS 監視・診断ソフトウェア PowerChutePlus® （別売り）をインストールします。

一般的なコネクタ

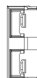
シリアルポート	USB ポート	
		電力管理ソフトウェアやインターフェイスキットを UPS で使用することができます。インターフェイスキットは、**APC** で提供または認証するものを使用してください。



シリアルポートへの接続には **APC** 提供のケーブルを使用してください。標準のシリアルインターフェイスケーブルは **UPS** コネクタに対応していないので使用できません。

シリアルポートと **USB** ポートの両方が提供されています。両方を同時に使用することはできません。

拡張バッテリパックコネクタ



XL モデル: バッテリパックコネクタを使用してオプションの拡張バッテリパックを接続します。最高 10 個までの拡張バッテリパックをサポートできます。

ご使用の **UPS** に合った拡張バッテリパックモデルについては、**APC** ホームページ **www.apc.com/support** を参照してください。

TVSS ネジ



UPS は過渡電圧サージ抑止 (Transient Voltage Surge Suppression – TVSS) ネジを使って、電話やネットワーク回線保護などのサージ抑止装置に導線を接続します

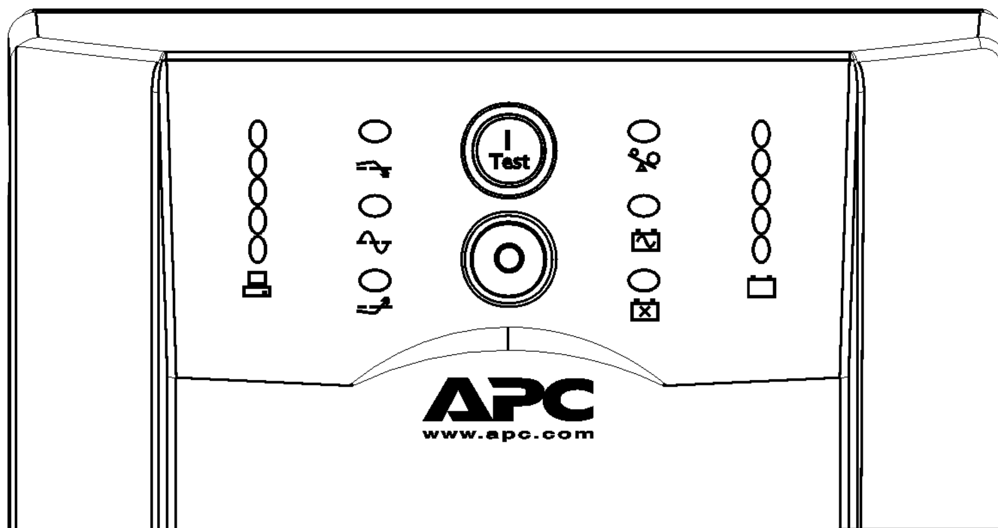
接地ケーブルを接続する場合、ユニットを商用電源から外してください。

2:　操作方法

SMART-UPS 正面パネル

パワーオン 

パワーオフ 



負荷表示

120V	230V/100V
84%	84%
67%	67%
50%	50%
33%	33%
16%	16%
Load	

バッテリ充電容量

120V	230V/100V
96%	96%
72%	72%
48%	48%
24%	24%
0%	0%
Battery Charge	

オンライン



オンライン LED は、接続されている機器に電力が供給されている際に点灯します。LED が点灯していない場合は、UPS がオンになっていないか、バッテリによって稼動されていることを意味します。

AVR トリム



この LED は、UPS によって高電圧が下方修正されているときに点灯します。

AVR ブースト	この LED は、UPS によって低電圧が上方修正されているときに点灯します。
オンバッテリ	オンバッテリ LED が点灯しているときは、バッテリによる電力が、接続している機器に供給されていることを示します。バッテリ稼動中は、30 秒ごとに警告音が 4 回鳴ります。
過負荷	負荷状態が発生すると警告音が鳴り続け、LED が点灯します。
バッテリ交換	バッテリの自己診断テスト結果が不合格の場合、短い警告音が続けて 1 分間鳴り、バッテリ交換 LED が点灯します。このマニュアルの *「トラブルシューティング」* を参照してください。
バッテリ未接続	短い警告音が 2 秒ごとに鳴り、バッテリが接続されていないことを示すバッテリ交換 LED が点滅します。
自己診断テスト（自動）	UPS をオンにすると自己診断テストが自動的に実行され、その後 (工場出荷時の既定値により) 2 週間ごとに繰り返されます。 テスト中、UPS は一時的にバッテリにより接続された機器を稼動します。 自己診断テストの結果が不合格の場合、バッテリ交換 の LED が点灯して、直ちにオンライン操作に戻ります。テストの結果は、接続されている機器には影響しません。バッテリを 24 時間充電してから、もう一度テストを実行してください。もう一度不合格になると、バッテリを交換する必要があります。
自己診断テスト（手動）	Test ボタンを数秒間押したままにすると、自己診断テストを開始できます。

バッテリ稼動

商用電源 に障害が発生すると Smart-UPS によって自動的にバッテリ稼動に切り替えられます。バッテリ稼動中は、30 秒ごとに警告音が 4 回鳴ります。

フロントパネルにある Test ボタンを押して、UPS の警告音を停止することができます(現在鳴っている警告音にのみ有効。商用電源が復旧しない場合、バッテリを消耗しきるまで接続されている機器に電力を供給し続けます)。PowerChute を使用していない場合は、UPS がシャットダウンしてしまう前に、ファイルを手動で保存して機器をシャットダウンする必要があります。

バッテリの寿命

UPS バッテリの寿命は利用率と稼動環境によって異なります。通常、3 年ごとに新しいバッテリに取り替えるよう推奨します。バッテリの寿命については、APC ホームページ www.apc.com を参照してください。

3:　ユーザー設定項目

注:これらの項目を設定するには POWERCHUTE ソフトウェアまたはオプションの SMARTSLOT アクセサリカードが必要です。			
機能	*工場出荷時の既定値*	*ユーザーが選択できる値*	*説明*
自己診断テスト	14 日ごと (336 時間)	7 日ごと (168 時間)、14 日ごと (336 時間)、起動時のみ、自己診断テストなし	この機能は自動的に実行される自己診断テストの頻度を設定します。詳細については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
UPS の ID	UPS_IDEN	UPS を定義するための最大 8 文字の文字列	サーバの名前や UPS の所在地などを ID として設定し、ネットワーク管理において UPS を識別するためにこのフィールドを使用します。
バッテリの最終交換日	製造日	バッテリを交換した日付	バッテリトレイを交換したときにこの日付をリセットします。
シャットダウンから復旧するための最低バッテリ容量	0 パーセント	0、15、30、45、50、60、75、90 パーセント	指定されたバッテリ容量を充電されていることを確認後、UPS はシャットダウンから復旧します。

注:これらの項目を設定するには POWERCHUTE ソフトウェアまたはオプションの SMARTSLOT アクセサリカードが必要です。			
機能	*工場出荷時の既定値*	*ユーザーが選択できる値*	*説明*
感度 UPS では、接続されている機器を保護するため、波歪率を検出および応答してバッテリ稼動に切り替わります。電源の品質が悪い環境では、頻繁にバッテリ稼動に切り替わることがあります。そのような状況下で接続されている機器が正常に稼動している場合は、UPS の感度を低下させることにより、バッテリの容量を節約し寿命を延長します。	high medium low	明るく点灯: UPS の感度を*「高」*に設定 (既定値) 暗く点灯: UPS の感度を*「中」*に設定 オフ: ローバッテリ警告音の間隔は約 8 分	UPS 感度を変更するには、感度ボタン ⦿ (背面パネル) を押します。このボタンを押すには、ペンなどの先端の尖ったものを使用します。 感度レベルは PowerChute ソフトウェアでも変更できます。
アラーム制御	有効	有効、ミュート、無効	ユーザは継続中のアラームをミュートにしたり、既存のアラームを永久に無効にすることができます。
シャットダウン遅延時間	90 秒	0、90、180、270、360、450、540、630 秒	UPS がシャットダウンのコマンドを受信したときから実際にシャットダウンされるまでの時間を設定します。

注:これらの項目を設定するには PowerChute ソフトウェアまたはオプションの SmartSlot アクセサリカードが必要です。

機能	*工場出荷時の既定値*	*ユーザーが選択できる値*	*説明*
ローバッテリ警告 PowerChute インターフェイスソフトウェアは、バッテリランタイムが残り 2 分 (既定値) になると、自動的なシャットダウンを提供します。	2 min. 5 min. 8 min.	明るく点灯: バッテリランタイム残り 2 分にて警告 暗く点灯: バッテリランタイム残り 5 分にて警告 オフ: バッテリランタイム残り 8 分にて警告 設定可能値: 2、5、8、11、14、17、20、23 分	バッテリランタイムが残り 2 分になると、ローバッテリ状態であることを示す警告が鳴ります。 警告間隔の既定値を変更するには、ペンなどの先端の尖ったものを使用して感度ボタンを押しながら、Test ボタン (正面パネル) を押します。このボタンを押すには、使用します。
再起動遅延時間	0 秒	60、120、180、240、300、360、420 秒	商用電源の復旧時から UPS の再起動までの待機時間を指定。(分岐回路の過負荷を防止するために使用します。)
切替値（上限）	*230V モデル*: 253VAC *120V モデル*: 127VAC *100V モデル*: 108VAC	*230V モデル*: *253*、257、261、265VAC *120V モデル*: 127、130、133、136VAC *100V モデル*: 108、110、112、114VAC	されている機器がこのような状況下で正常に動作することが判明している場合、 必要時以外にバッテリを使用しないために、切替値には大きい値を設定します。
切替値（下限）	*230V モデル*: 208VAC *120V モデル*: 106VAC *100V モデル*: 92VAC	*230V モデル*: 196、200、204、208VAC *120V モデル*: 97、100、103、106VAC *100V モデル*: 86、88、90、92 VAC	商用電源が常に低く、さらに接続されている機器がこのような状況下で正常に動作することが判明している場合、切替値には小さい値を設定します。
出力電圧	*230V モデル*: 230VAC	*230V モデル*: 220、230、240VAC	*230V モデルのみ 出力電圧を選択できます。*

4:　保管、保守および移動

保管

UPS にはカバーをかぶせて、バッテリを十分に充電した状態で、平坦で低温の場所に保管します。

-15～+30 °C (+5～+86 °F) の環境では、6 ヶ月ごとに UPS バッテリを充電します。
+30～+45 °C (+86～+113 °F) の環境では、3 ヶ月ごとに UPS バッテリを充電します。

バッテリの交換

UPS にはホットスワップが簡単にできるバッテリが備わっています。バッテリ交換は安全な作業であり、電気事故の危険はありません。作業中、UPS と UPS に接続されている機器をオンにしておくこともできます。交換用バッテリの詳細については、販売代理店または APC ホームページ www.apc.com/support を参照してください。

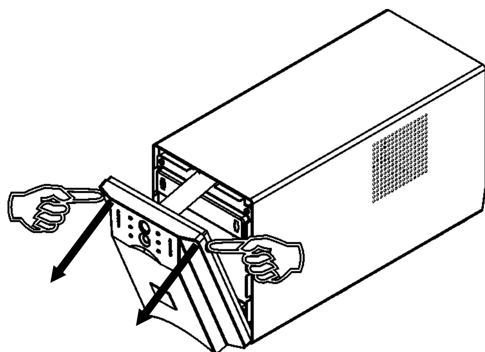


バッテリのコネクタを外している間は、接続されている機器は停電から保護されなくなりますのでご注意ください。

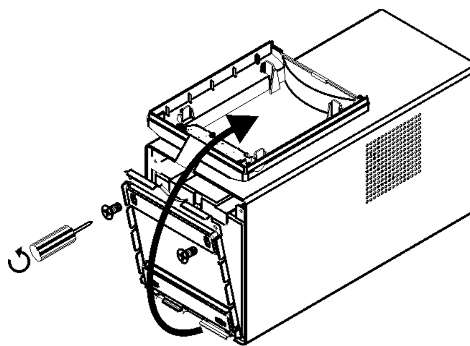
バッテリは相当な重量があります。次の操作は注意して行ってください。

フロントベゼルとバッテリの取り外し

手順 1

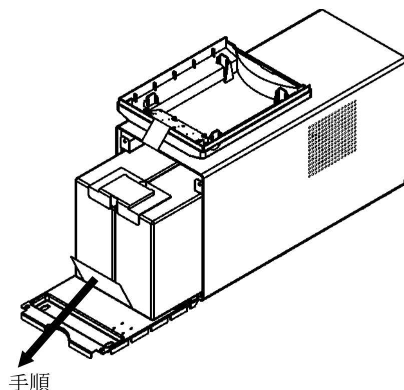


手順 2



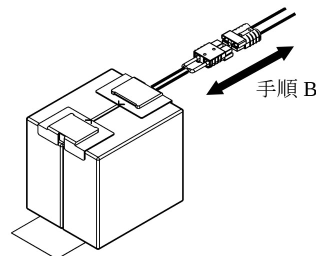
1500VA モデル

手順 3



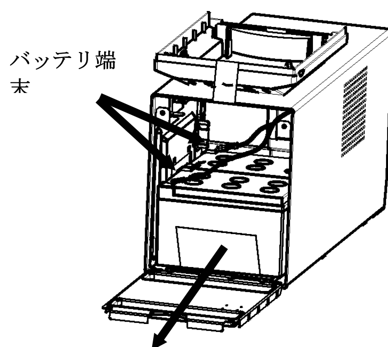
バッテリ後部が UPS の外縁部と水平になるようにバッテリを開口部から引き出します。

バッテリコネクタを外します。



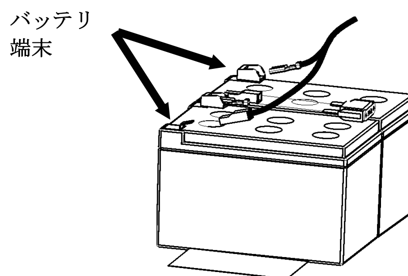
1000VA モデル

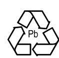
手順 3



UPS からバッテリを取り外す前に、バッテリケーブル端末を外します。

注: 赤いケーブルは赤の端末に、黒いケーブルは黒の端末につなぎます。この操作はバッテリ交換の際に重要です。



		使用済バッテリは、APC まで返却してリサイクルにご協力ください。バッテリ交換用の梱包材を使用して APC 宛てに返送してください。

バッテリの交換方法

バッテリを交換するには、上記の*「フロントベゼルとバッテリの取り外し」*の指示を逆に行ってください。

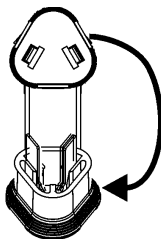
輸送のためのバッテリの取り外し



米国運輸省 **(DOT)** の規制に準拠するように、輸送時には必ずバッテリの接続を解除してください。

バッテリを **UPS** 内に挿入したままにしておくことはできます。取り外す必要はありません。

1. UPS に接続されているすべての機器の電源を切り、コンセントから機器を外してください。
2. UPS の電源を切り、電源ケーブルを取り外します。
3. バッテリコネクタ (背面パネル) のプラグを外します。



輸送方法や梱包材の入手方法については、APC ホームページ www.apc.com/support/contact を参照してください。

5:　トラブルシューティング

下の表には Smart-UPS の設置と操作についての問題解決に役立つ情報が記載されています。より困難な問題については、APC ホームページ www.apc.com を参照してください。

問題および考えられる原因	解決法
UPS がオンにならない	
バッテリが正しく取り付けられていない	バッテリのコネクタ(背面パネル) がしっかり接続されているか確認します。
(Test) ボタンを押していない	(Test) ボタンを一度押して UPS と UPS に接続されている機器の電源を入れます。
UPS が商用電源に接続されていない	UPS と商用電源をつなぐケーブルが、両端でしっかりと接続されているかを確認します。
入力電圧が低下または完全に消失した	電気スタンドなどを差し込んでみて入力電圧を確認します。明かりが暗い場合は、入力電圧を確認する必要があります。
UPS がオフにならない	
UPS の内部エラー	UPS の利用を一時中止します。接続機器を外した後、UPS を商用電源から外し、バッテリのコネクタを取り外して修理を依頼してください。
ときどき警告音が鳴る	
正常な UPS 動作	対処する必要はありません。負荷、つまり接続されている機器を保護しているだけです。
バッテリランタイムが仕様より短い	
最近発生した停電が原因で UPS バッテリの充電量が減少しているか、またはバッテリの寿命が少なくなっている	バッテリを充電します。長時間にわたる停電が発生した後はバッテリを充電する必要があります。バッテリを頻繁に利用したり、高温環境で稼動したりすると消耗が著しくなります。バッテリの寿命が少なくなっている場合、バッテリ交換 LED がまだ点灯していなくても、取り替えることを検討してください。
すべての LED が点灯し警告音が鳴り続ける	
UPS の内部エラー	UPS の利用を一時中止します。UPS をオフにして、接続機器を外した後、UPS を商用電源から外し、バッテリのコネクタを取り外して、直ちに修理を依頼してください。
フロントパネルの LED が順次点滅する	
ソフトウェアまたはオプションのアクセサリカードを介して、UPS が遠隔操作によってシャットダウンされた	対処する必要はありません。商用電源が復旧、また再起動待機時間が経過すると UPS は自動的に再起動します。

問題および考えられる原因	解決法
UPS が商用電源に接続されているにもかかわらず、すべての LED が消灯している	
UPS がシャットダウンしており、長時間にわたる停電が原因でバッテリが放電状態になっている	対処する必要はありません。電源が復旧してバッテリが十分に充電されると UPS は自動的に正常動作に戻ります。
負荷容量 LED が点灯し警告音が鳴り続ける	
UPS が過負荷状態にある	接続された機器が、APC ホームページ www.apc.com の「*仕様*」で定義されている「最大出力容量」を超えています。 警告音は過負荷状態が解消するまで鳴り続けます。保護の必要のない機器を UPS から取り外して過負荷を回避します。 過負荷状態の際は、UPS がオンライン状態のときは、ブレーカがトリップしない限り電力は継続して供給されますが、商用電源に障害が発生したときに電力はバッテリから供給されません。 UPS がオンバッテリの際に連続した過負荷状態を検出すると UPS 自体のダメージを回避するために出力を停止します。
バッテリ交換 LED が点灯している	
バッテリ交換 LED が点滅し、バッテリが接続されていないことを示す短い警告音が 2 秒ごとに鳴る	バッテリのコネクタがしっかり接続されているか確認します。
バッテリの充電量が減少している	バッテリを最低 24 時間充電してから、自己診断テストを実行します。充電後も問題が解決しない場合は、バッテリを交換してください。
バッテリの自己診断テスト結果が不合格	短い警告音が続けて 1 分間鳴りバッテリ交換 LED が点灯します。UPS は 5 時間ごとに警告音を繰り返します。バッテリを 24 時間充電した後で自己診断テストを実行しバッテリ交換 LED を確認します。バッテリがテストに合格した場合、警告は停止します。
現場配線エラーLED が点灯している	
現場配線 LED が点灯 (背面パネル) *120V モデルのみ*	UPS が、配線が不適切な電源コンセントに接続されています。検出される配線エラーには、接地の欠落、ホットニュートラル極性反転、および過負荷ニュートラルサーキットなどが含まれます。資格を持った技術者に構内配線を修理してもらってください。
入力サーキットブレーカが作動した	
サーキットブレーカのスイッチ (入力ケーブル接続の上) が作動する	機器を UPS から外すことによって UPS の負荷を減らしてから、UPS の背面にあるサーキットブレーカを押してリセットします。

問題および考えられる原因	解決法
AVR ブーストまたはAVR トリム LED が点灯している	
AVR ブーストまたはトリム LED が点灯している システムが過剰な高電圧状態または低電圧状態にある	資格を有する電気技術者によって問題のある設備を点検する必要があります。問題が解決しない場合、電力会社にお問い合わせください。
商用電源のサーキットブレーカが作動する	
商用電源のサーキットブレーカが通常の操作中に作動する	*100V モデル:* 1500 VA で完全稼動するには、付属の 15A プラグを 20A プラグと取り替える必要があります。この交換作業は資格を持った技術者が行う必要があります。
入力電圧が正常であるにもかかわらずUPS がバッテリで稼動する	
UPS 入力サーキットブレーカが作動した	機器を UPS から外すことによって UPS の負荷を減らしてから、UPS の背面にあるサーキットブレーカのを押してリセットします。
入力電圧が異常に高い、異常に低い、または波形にゆがみがある。発電機が原因で波歪率が発生した可能性がある	入力電圧の LED を使用して入力電圧を確認します。結果、接続されている機器の許容範囲であれば、UPS の感度を低下させます。
バッテリ充電容量LED とバッテリ負荷容量LED が同時に点滅する	
UPS がシャットダウンした UPS の内部温度が安全操作の許容しきい値を超えた	室温が指定の範囲内にあるか確認してください。 UPS が適度に空気の流れの良い場所に正しく設置されているか確認します。 UPS の温度が下がるまで待ちます。問題が解決しない場合は、APC www.apc.com/supoport までお問い合わせください。

問題および考えられる原因	解決法
診断ユーティリティ電圧機能	
入力電圧 230V: 266, 248, 229, 210, 191 120V: 133, 123, 115, 105, 98 100V: 119, 109, 100, 91, 81 Battery Charge	UPS の診断機能により入力電圧が表示されます。UPS を 商用電源に接続します。 (Test) ボタンを押した状態にすると、数秒後、フロントパネルの右側にある 5 つの LED、バッテリ充電容量、表示に入力電圧が表示されます。電圧の値は左の図を参照してください。実際には、値は UPS に表記されていません。 入力電圧は、点灯している値とその値より 1 レベル上の値との間であることを示します。 3 つの LED が点灯したら、入力電圧が通常の範囲にあることを意味します。 UPS が正常な商用電源のコンセント に差し込まれているにもかかわらず、LED がひとつも点灯していないときは、入力電圧が非常に低いことを意味します。 5 つの LED がすべて点灯している場合、入力電圧が非常に高いことを示し、電気技術者が点検する必要があります。
⚠ この操作の一部として自己診断テストが実行されます。テストは入力電圧表示には影響しません。	

修理

UPS を修理する必要がある場合、販売代理店に返品しないでください。その代わりに次の手順に従います。

1. このマニュアルの「トラブルシューティング」を行ないます。
2. 問題が解決しない場合は、APC ホームページ www.apc.com/support を参照してください。
3.
   - UPS のモデル番号、シリアル番号、および購入日をご確認ください。次に「APC への連絡方法」を参照し、APC までお問合せください。サポートスタッフがお電話にて問題の状況を確認します。お電話での解決が不可能な場合は RMA 番号（修理受付整理番号）を発行いたします。
   - UPS の無償保証期間中は、無料で修理を行います。無償保証期間外の場合は修理料金の請求対象となります。
4. 出荷時に使用されていた梱包材で UPS を包装してください。出荷時の梱包材が手元にない場合の入手方法は、APC ホームページ www.apc.com/support を参照してください。
   - 輸送中に破損しないように適切に UPS を梱包します。梱包には粒上の発泡スチロール材を使用しないでください。輸送中に発生した損傷は保証の対象外となります。



米国運輸省 (DOT) の規制に準拠するように、輸送時には必ずバッテリの接続を解除してください。

バッテリを UPS 内に挿入したままにしておくことはできます。取り外す必要はありません。

5. 箱の外側と送付状に RMA 番号（修理受付整理番号）を記載します。
6. 修理依頼品は送料前払いにて指定の宛先までお送りください。

APC への連絡方法

APC ホームページに記載されている情報を参照してください。

http://www.apc.com/support

6:　規定、および保証

規制当局による認定と無線周波数警告

***230V** モデル*



これはクラス A 製品です。家庭環境において無線電波妨害を起こす可能性があります。その場合はユーザが修正措置を取る必要がある場合があります。

***120V** モデル*



本装置は FCC（米国連邦通信委員会）規定の第 15 部に準拠し、クラス A のデジタル機器に関する条件に適合することが試験の結果確認されています。この条件は、商用環境で本装置を使用した際の有害な電波障害に対する適切な保護を行うために指定されています。本装置は無線周波数エネルギーを発生、使用、放射しますので、取扱説明書の指示に従わずに設置、使用をした場合、無線通信に有害な電波障害を起こす恐れがあります。本装置を住宅地域で操作すると有害な電波障害を起こす恐れがあり、ユーザはその場合自費で電波障害を修正する必要があります。

クラス A FCC 制限に準拠するために、この製品にはシールド信号ケーブルを使用する必要があります。

警告使用者:

這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

***100V** モデル*



この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

適合宣言

CE 2001

EC Declaration of Conformity

We, the undersigned, declare under our sole responsibility that the equipment specified below conforms to the following standards and directives:

Standards to Which Conformity Declared:	EN50091-1, EN60950, EN50091-1-1, IEC60950 EN55022, EN50091-2, EN61000-3-2, EN61000-3-3
Application of Council Directives:	73/23/EEC, 93/68/EEC 89/336/EEC, 92/31/EEC, 91/157/EEC
Type of Equipment:	Uninterruptible Power Supply
Model Numbers:	SUA1000I, SUA1500I, SUA1000IX219, SUA1500IX219, SUA750XLI, SUA1000XLI, APC10IA
Manufacturer's Name and Address:	American Power Conversion 132 Fairgrounds Road West Kingston, Rhode Island, 02892, USA -or- American Power Conversion (A. P. C.) b. v. Ballybritt Business Park Galway, Ireland -or- American Power Conversion Main Avenue, Peza Rosario, Cavite, Philippines -or- American Power Conversion 2nd Street, Peza, Cavite Economic Zone Rosario, Cavite Philippines -or- American Power Conversion Lot 32 Phase 1 Carmelray Industrial Park Canlubang, Calamba, Luguna Philippines -or- APC (Suzhou) UPS Co., Ltd No. 189 Suhong Road, China-Singapore
Importer's Name and Address:	Suzhou Industrial Park Suzhou 215021, Jiangsu, P.R.C American Power Conversion (A. P. C.) b. v. Ballybritt Business Park Galway, Ireland
Place: N. Billerica, MA U.S.	5 Jan 01 Richard J. Everett, Sr. Regulatory Compliance Engineer
Place: Galway, Ireland	5 Jan 01 Ray S. Ballard, Managing Director, Europe Phone: 353 917 02000 Fax: 353 9175 6909

品質限定保証規定

American Power Conversion (APC) は、お客様がこの製品を購入された日から 2 年間は、その材料や加工に欠陥のないことを保証します。保証期間中に、製品に欠陥が生じた場合は、弊社の判断により製品を修理または交換します。保証に基づくサービスを受ける場合には、APC にご連絡の上、RMA 番号 (修理受付整理番号) をお受け取りください。返品の際には、故障についての簡単な説明と、購入日と購入店を示す領収証などの写しを同封し、送料を事前に払った上で、弊社指定の場所まで返送してください。この保証は、事故、過失、誤用によって破損を受けた製品、改造や修正が施された製品には適用されません。この保証は購入後 10 日間以内に適切に登録された製品に対し、製品を新規購入されたお客様ご本人にのみ適用されます。

American Power Conversion は、この保証書の規定以外には、商品性および特定の目的に対する適合性を含み、明示的または暗示的な保証は一切いたしません。地域によっては暗示的な保証の限定または除外が禁じられている場合もあるため、前記の限定と除外が購入者に適用されないこともあります。

APC はいかなる場合においても、本製品の使用から生じる、直接的、間接的、特別、偶発的、必然的な損害に関して、そのような損害の可能性についての通告があった場合でも、上記の保証規定以外は一切責任を負わないものとします。特に、利益や収益の損失、装置の損失、装置使用不能による損害、ソフトウェアの損失、データの損失、代替品の費用、第三者からの損害請求、その他の費用に関しては、一切責任は負いません。.